

参 考

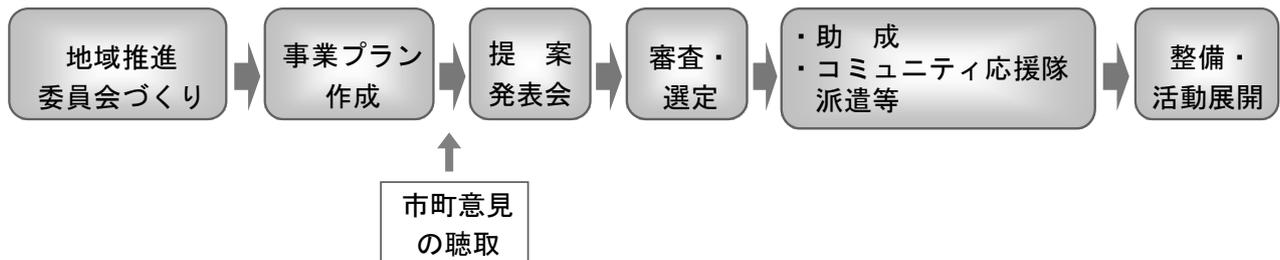
県民交流広場等に関連する資料



1 県民交流広場事業の概要

事業目的	県民一人ひとりが、身近な地域を舞台に多彩な分野で地域づくり活動に取り組むための活動の場の整備と活動に要する経費を助成することを通じて、県民の参画と協働によるコミュニティの再生をめざす。	
事業財源	第7期法人県民税（法人税割）超過課税収入 〔収入期間：平成17年11月～平成22年10月〕	
選定期間	平成18年度～平成22年度 ※16年度、17年度はモデル事業を実施	
助成要件	助成対象者	自治会、婦人会、老人クラブ、PTA、各種グループ等で構成された住民組織（地域推進委員会）。※まちづくり協議会等の既存組織も可
	助成対象事業	コミュニティが取り組む活動の場の整備、及び新たな地域づくり活動の立ち上げや充実
	助成対象地域	小学校区（平成16年5月時点の校区を基準）。 ただし、コミュニティの実情に応じて校区の統合又は分割も可
	助成限度額	1小学校区：整備費1,000万円、活動費300万円を限度額とする。
	特例措置	整備費・活動費間での配分変更（200万円限度）等
	地域選定	県民局ごとに、地域が作成した事業プラン（整備・活動内容、収支計画等）の提案発表会を公開で開催し、専門家、広域地域団体等で構成する広域推進委員会の意見をふまえて、県民局が選定する。 （審査事項） ・地域の意欲・主体性等の熟度 ・事業プランに関する地域合意 ・事業プランの実現性 ・広場運営及び活動の持続性・自立性
	助成方法	県民局から選定地域に対し、概ね5年間で毎年度必要額を助成

<事業の流れ>



2 県民交流広場事業 実施地区一覧

※ 実数は地区数、()内は校区数を示す

県民局	市町名(小学校区数)	16・17モデル事業	18	19	20	21	22	合計	
神戸	神戸市(170)								
	東灘区			もよやまみなみ、みかげみなみ、御影南、御影北、六甲Aライン東、六甲Aライン西、福池	うずがもり、ほんじょう、もとやまひがし、もとやまにし、うおぎききた、うおぎきみなみ	もとやま、おおきみなみ、すみよし		15 (14)	
	灘区			にしごう(分)、篠原、稗田	おうじ、たかは、せいとく、まや、ろっこう、しんざいけ	つるかぶと、鶴甲、なぎさ(分)	なだ、いわや、灘、岩屋	13 (11)	
	中央区	みなとじま、港島	にのみや(分)、小野柄(分)、あづま(分)、楠北、雲中、若菜(分)	かすがの、おのえ、こうべすわやま	かごいけ、籠池	わき、はま、脇の浜(分)		15 (10)	
	兵庫区	くまの、ゆめの、熊野、夢野、川池(分)	ひよどり、兵庫大開、菊水、福原・西橋(分)、和田岬、中道(分)	みなとやま、めいしん、あらた、はまやま、いりやま、ひらの		みずき、水木		16 (14)	
	北区	おおほら、かつらぎ、大原・桂木、有馬	きたごよう、こうりょう、おおいけ、北五葉、広陵、大池、ひよどり台、有野台・東有野台、花山、道場、大沢、筑紫が丘	おぶひがし、からと、みなみごよう、はた、ふじわらだい、おうご、たがみ	いすみだい、きみかけ、なご、泉台、君影、長尾、有野台第2、甲緑	せいわだいなるこ、すずらんだい、おぶ、あいな、みのたに、にしやま、さくら、みや、かみおう、こ、やまだ、か、こ、河、山田、鹿の子台		33 (33)	
	長田区	おもいけ、重池	まの、真野	たかとりさん、だいにちがおか、ながた、高取山、大日丘、長田	みすが、みやがわ、いけだ、わかまつ(分)、野田北部(分)	しりいけ、きたまち、志里池(分)、北町(分)、真陽、二葉、長楽	まるやま、ながた、しょうやま、丸山、長田、庄山(分)、名倉		18 (15)
	須磨区		ひがしおちあい、東落合	ともがおか(分)、かみのたに、友が丘(分)、神の谷、竜が台、松尾、花谷	にしすま、にしおちあい、西須磨、西落合	たかくらだい、たいのぼた、すが、高倉台、多井畑(分)、菅の台、横尾、北須磨	みなみすま、しらかわ、だい、南須磨、白川台、若草、南落合		17 (16)
	垂水区		しおや、塩屋	ももやまだい、かすみがおか、たかまる、まいこ、たもんひがし、舞子、多聞東	つづじが丘、小東山、上高丸、星陵台、西脇、本多聞、東垂水	だもんだい、たもんみなみ、多聞台、多聞南	たるみ、ちよ、おか、おとぎ、垂水、千代が丘、乙木、福田、名谷、神陵台、塩屋北		22 (22)
	西区			かんで、かすがだい、いねおか、神出、春日台、岩岡第1(分)、岩岡第2(分)、さくら、おか、たまつ、つきがおか、桜が丘、玉津、月が丘	がくえんにしまち、がくえんひがしまち、学園西町、学園東町、狩場台、櫻野台、北山、西神南、高津橋、押部谷	たけ、だい、であい、竹の台、出合	えだよし、こうじだい、ひらの、枝吉、靴台、平野町、美賀多台		21 (20)
計(170)	3 (3)	7 (7)	50 (44)	53 (47)	25 (23)	32 (31)	170 (155)		

実施率91%

阪神南	尼崎市(44)	たちばな、立花	おはま、尾浜(分)、武庫、園田	ちゅうおう、にしなにわ、中央、西難波(分)、神崎・浜第1(分)、金楽寺(分)、大庄、大庄中央(分)、浜田(分)、今北(分)、西大島(分)、南塚口(分)、武庫第9(分)	おだ、しもさかべ、にしながす、小田、下坂部(分)、西長洲(分)、元浜(分)、道意(分)、大庄西(分)、塚口西(分)、塚口本町(分)、堂松南(分)、武庫第2(分)、武庫第4(分)、武庫第6(分)	くいせ、ながす、杭瀬(分)、長洲(分)、武庫川(分)、蓬川(分)、崇徳院(分)、稲葉荘(分)、東大島(分)、堂松北(分)、武庫第10(分)、園田北(分)、若王寺(分)、小中島(分)、戸ノ内(分)	ひがしなにわ、にしなにわ、東難波(分)、西難波北・繁栄(2統合)、竹谷(分)、左門殿(分)、東(分)、西立花(分)、富松(分)、立花三反田(分)、生島西(分)、生島(分)、西昆陽南(分)、西昆陽(分)、御園(分)、園田南	
		1(1)	3(2)	11(6.5)	12(7)	13(7)	14(8)	54(31.5)
	西宮市(42)		こしきい、たかぎ、越木岩、高木、甲子園口、東山台、南甲子園、瓦木・深津(2校区)		ひのくち、樋ノ口	いまづ、なまぜ、今津、生瀬	やすい、安井	
			6(7)		1(1)	2(2)	1(1)	10(11)
	芦屋市(8)	おおほら、大原、西蔵	しおみ、潮見	みどりがおか、翠ヶ丘	うちで、かすが、打出(分)、春日(分)、浜風、前田	あさひ、がおか、朝日ヶ丘		
		2(2)	1(1)	1(1)	4(3)	1(1)	9(8)	
計(94)	3 (3)	10 (10)	12 (7.5)	17 (11)	16 (10)	15 (9)	73 (50.5)	

実施率54%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	合計	
阪 神 北	伊丹市 (17)		稲野、桜台、 天神川、昆陽里	鈴原	神津、池尻、笹原	有岡、花里、緑丘	伊丹、瑞穂		
			4(4)	1(1)	3(3)	3(3)	2(2)	13(13)	
	宝塚市 (24)		長尾台、 西谷	宝塚第一、高司、 逆瀬台、小浜、中山 台ニュータウン(2校区)		山本山手、長尾(3校 区)、美座、末成	仁川、西山		
			2(2)	5(6)		4(6)	2(2)		13(16)
	川西市 (16)		緑台・陽 明(2校区)、 川西北	加茂、多田、北陵	久代	多田東、けやき坂		東谷	
			2(3)	3(3)	1(1)	2(2)		1(1)	9(10)
	三田市 (20)			けやき台、高平		藍、あかしあ台、ゆり のき台	狭間が丘	小野、学園、弥生が丘	
			2(2)		3(3)	1(1)	3(3)	9(9)	
猪名川町 (7)					大島、楊津	阿古谷、猪名川、白金、 つつじが丘、松尾台			
					2(2)	5(5)		7(7)	
計 (84)		4 (5)	14 (15)	2 (2)	14 (16)	11 (11)	6 (6)	51 (55)	

実施率65%

東 播 磨	明石市 (28)		松が丘、王子、藤 江、大久保南、魚住	明石、鳥羽、貴崎、 谷八木、二見北	林、沢池、高丘西、 江井島、錦が丘、花園	朝霧、和坂、大久保、 山手、清水、二見西	人丸、大観、二見、錦浦		
			5(5)	5(5)	6(6)	6(6)	4(4)	26(26)	
	加古川市 (28)		西神吉	別府町(2校区)	志方町西	加古川	米田町	鳩里、志方東	
			1(1)	1(2)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	7(8)
	高砂市 (10)		荒井		曾根		米田(2校区)	高砂	
			1(1)		1(1)		1(2)	1(1)	4(5)
	稲美町 (5)		天満南		天満東、加古	天満、母里			
		1(1)		2(2)	2(2)			5(5)	
播磨町 (5)		播磨		播磨北			蓮池、播磨西(分)、 播磨南		
		1(1)		1(1)			3(2.5)	5(4.5)	
計 (76)		4 (4)	6 (7)	10 (10)	9 (9)	8 (9)	10 (9.5)	47 (48.5)	

実施率64%

北 播 磨	西脇市 (8)		桜丘	芳田	西脇・津万・比延(3 校区)	日野	楠丘	重春・野村	
			1(1)	1(1)	1(3)	1(1)	1(1)	1(2)	6(8)
	三木市 (17)		口吉川、細川(2校 区)			志染	吉川(4校区)、三木(3 校区)、別所	三木南、緑が丘、自 由が丘(2校区)、青山	
			2(3)			1(1)	3(8)	4(5)	10(17)
	小野市 (8)		下東条(2 校区)	小野(2校区)	河合、来住	市場、大部			
			1(2)	1(2)	2(2)	2(2)			6(8)
	加西市 (11)		西在田	富田	在田、富合	北条東、宇仁、九会	北条、下里	賀茂	
		1(1)	1(1)	2(2)	3(3)	2(2)	1(1)	10(10)	
加東市 (9)		鴨川		米田、福田	上福田、社		東条(2校区)		
		1(1)	1(1)	2(2)	2(2)		1(2)	6(7)	
多可町 (7)		大和		中北、中南		加美(2校区)	八千代(2校区)		
		1(1)		2(2)		1(2)	1(2)	5(7)	
計 (60)		4 (5)	6 (8)	9 (11)	9 (9)	7 (13)	8 (11)	43 (57)	

実施率95%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	合計	
中 播 磨	姫路市 (71)	太市、 余部	城西、城北、 安室、広畑第二、 大津、勝原、八木、 花田、谷外、豊富	船場、広峰、白鳥、 船津、峰相、高浜、 津田、英賀保、広畑、 南大津、的形、谷内、 山田、香呂・香呂南 (2校区)、旭陽、 白浜、筋野	青山、林田・伊勢(2校 区)、八幡、大津茂、 網干・網干西(2校区)、 妻鹿、大塩、四郷、 山之内	城巽、御国野、野里	城東、増位、系引、 別所、前之庄、菅生、 飾磨、東、砥堀、家島、 坊勢		
		2(2)	10(10)	17(18)	9(11)	3(3)	11(11)	52(55)	
	神河町 (9)	新田・作 畑、川上	上小田、越知谷第 一・粟賀・大山(3 校区)	長谷	南小田			寺前	
		2(2)	2(4)	1(1)	1(1)			1(1)	7(9)
	市川町 (5)		瀬加、川辺・小畑・ 甘地(3校区)		鶴居				
			2(4)			1(1)			3(5)
福崎町 (4)						福崎	高岡、八千種		
						1(1)	2(2)	3(3)	
計 (89)	4 (4)	14 (18)	18 (19)	11 (13)	4 (4)	14 (14)	65 (72)		

実施率81%

西 播 磨	相生市 (7)	相生		青葉台、双葉、旭 (分)	矢野、陸(分)	若狭野			
		1(1)		3(3)	2(1)	1(1)		7(6)	
	たつの市 (18)	香島、 半田	小宅、揖西東、 神岡、新宮、室津	(誉田)	河内				
		2(2)	5(5)	1(1)	1(1)			9(9)	
	赤穂市 (10)		坂越、原	有年、西部	尾崎	たかお 高雄			
			2(2)	2(2)	1(1)	1(1)		6(6)	
	宍粟市 (20)	鷹巣	神野、蔦沢(2校 区)、土方、下三方	繁盛、波賀	城下、戸原、道谷				
		1(1)	4(5)	2(2)	3(3)			10(11)	
	太子町 (4)			龍田				斑鳩	
				1(1)				1(1)	2(2)
上郡町 (7)		高田		赤松			上郡、山野里、船坂、 梨ヶ原		
		1(1)			1(1)		4(4)	6(6)	
佐用町 (10)				長谷(分)、石井(分)、 海内(分)、江川、中安、 徳久、三河	幕山、上月、久崎、 三日月、平福(分)				
				7(4)	5(5)			12(9)	
計 (76)	4 (4)	12 (13)	9 (9)	15 (11)	7 (7)	5 (5)	52 (49)		

実施率58%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	合計	
但馬	豊岡市 (30)	奈佐	中筋、合橋、福住、 寺坂、城崎	港(2校区)、市街地、 田鶴野、弘道、高橋、 清滝	神美、三方、八代、小坂	三江、中、竹野南、 日高(2校区)、資母	八条、五庄、新田、 竹野、国府、西気、小野		
		1(1)	5(5)	6(7)	4(4)	5(6)	7(7)	28(30)	
	養父市 (15)	関宮	三谷、浅野、小佐	伊佐	高柳、広谷、南谷	八鹿	宿南、養父、建屋、 口大屋、西谷		
		1(1)	3(3)	1(1)	3(3)	1(1)	5(5)	14(14)	
	朝来市 (13)			与布土、東河	糸井、大蔵、竹田、朝来 (2校区)、生野(2校区)	和田山、梁瀬、栗鹿、 奥銀谷			
				2(2)	5(7)	4(4)		11(13)	
	香美町 (11)		小代	長井	香住、奥佐津、余部(2 校区)、村岡	佐津、兎塚、射添	柴山		
			1(1)	1(1)	4(5)	3(3)	1(1)	10(11)	
	新温泉町 (10)	久斗山	春来、八田、 浜坂南、浜坂西	照来、熊谷	奥八田				
		1(1)	4(4)	2(2)	1(1)			8(8)	
計 (79)	3 (3)	13 (13)	12 (13)	17 (20)	13 (14)	13 (13)	71 (76)		

実施率96%

丹波	篠山市 (19)	大芋、 大山	西紀北	日置、雲部	城南、古市、西紀中	福住、岡野、村雲、畑、 西紀南	篠山、八上、城北、 後川、味間、今田	
		2(2)	1(1)	2(2)	3(3)	5(5)	6(6)	19(19)
	丹波市 (25)	黒井、 神楽	遠阪、吉見、 鴨庄、美和	久下、前山	佐治、上久下、竹田	中央、葛野、北、東	新井、船城	
2(2)		4(4)	2(2)	3(3)	4(4)	2(2)	17(17)	
計 (44)	4 (4)	5 (5)	4 (4)	6 (6)	9 (9)	8 (8)	36 (36)	

実施率82%

淡路	洲本市 (13)	中川原、都志、 広石、鮎原	塚	安乎、第3小学校	大野、鳥飼	加茂			
		4(4)	1(1)	2(2)	2(2)	1(1)	10(10)		
	南あわじ市 (20)	阿方、 伊加利	倭文	松帆、神代、潮美台 (分)	市、賀集、津井	北阿万(分)	沼島、榎列、八木、西淡 志知		
		2(2)	1(1)	3(2.5)	3(3)	1(0.5)	4(4)	14(13)	
	淡路市 (24)	江井	多賀、塩田、佐野	釜口、志筑、生穂、 長沢、山田	仁井、中田、大町		生田、郡家、柳沢		
1(1)		3(3)	5(5)	3(3)		3(3)	15(15)		
計 (57)	3 (3)	8 (8)	9 (8.5)	8 (8)	3 (2.5)	8 (8)	39 (38)		

実施率67%

全県	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	合計
合計 (829)	36 (38)	95 (104)	135 (128)	159 (150)	103 (103)	119 (115)	647 (638)

実施率77%

※「校区数」は、校区の統合や分割を含む実施地区を小学校区数に換算したもの。特に分割の場合、助成配分等から校区数を換算している。

※(分)は校区を分割している地域を示す。

※(○統合)は地区の統合を、(○校区)は校区の統合を示す。

孤立を防ぐ地域づくりのた

第8期兵庫県県民生活審議会

「緩やかなつながりにより社会的孤立を防ぐ地域づくり」が
答申されました



児童虐待や自殺、高齢者の孤立死など、課題を抱える人や家庭が地域から孤立し、助けが得られないまま事件になってはじめて気づくという例が後を絶ちません。こうした事態を防ぐためには、行政機関の取組はもちろん、地域の人々の助け合いが大切になります。

兵庫県県民生活審議会では、平成21年から調査審議し、この度「緩やかなつながりにより社会的孤立を防ぐ地域づくり」を知事に答申しました。

詳しい内容は兵庫県 県民生活課にお問い合わせください。



※文末の(○章)は答申の各章と対応しています

私たちの地域社会をとりまく環境が 少し変わってきています

一世帯の平均人数が30年前の3.23から2.48人となり、世帯規模が縮小する一方、育児や介護、沿道の清掃など、かつては家庭や地域で担ってきたことが、民間や行政等、外部へ任せられるようになりました。近所づきあいの意識も希薄化しています。

このような中、家庭や地域の役割も変化し、地域社会の中で他者と接点を持たず孤立する、社会的孤立という状況も生まれています。

社会的孤立は、児童虐待、自殺、孤立死などの深刻な事態

地域の課題解決に向けて 色んな取り組みを行っています

兵庫県では県民一人ひとりが考え行動し、豊かな社会を築くため、県民運動を展開してきました。

それに加えて、NPO等のテーマ型活動や、社会的企業など新たな活動も広がっており、市町もそれを支援する取り組みを行っています。(第2章)

兵庫県は広いし、都市や農村で それぞれ事情が違ってきます

答申の構成

第1章 県民生活を取り巻く環境の変化

第2章 兵庫県における地域づくりの取組

第3章 地域の多様性、活動形態の地域性

第4章 今後の地域づくりに向けた基本的な考え方
～緩やかなつながりにより社会的孤立を防ぐ地域づくり

第5章 今後の地域づくりのあり方

第6章 県民の地域づくり活動に対する支

高齢化率、近所づきあいの意識や地域活動への取り組み等には地域性があります(答申本文ではデータも示しています)。

そのため、例えば、都市部では地縁団体のほか、多様な団体の連携によって活動を展開している一方、農村部では、地縁団体の中に様々な分野ごとの組織を設け、多様な活動を展開するなど、課題と活動の多様性を背景に、それぞれ

児童虐待、自殺、高齢者の孤立死・・・ 身近にある深刻な事態を未然に防ぐには

社会的な深刻課題に対して、行政が対策を講じていますが、これらを未然に防ぐには、行政だけでなく、地域の人々が積極的に関わることによって大きな成果が生まれます。

今日、個人が自由と経済的豊かさを実現する一方、地域の人同士が互いの生活を支え合う機会が減少し、人々のつながりが低下しています。

お互いが緊密なつながりを持っていた、かつての地域に戻ることはできませんが、これからは、緩やかに、重層的につなぎ合い、社会的孤立を防ぐ地域を築いてい

では、どんな地域を作ればいいのでしょうか？

本答申では一定地域の範囲で、個人や団体等が緩やかにつながる場と連携の仕組み（新たなコモンズ）の形成を提案し、社会的孤立をはじめとする地域の様々な課題に取り組むことを提唱しています。

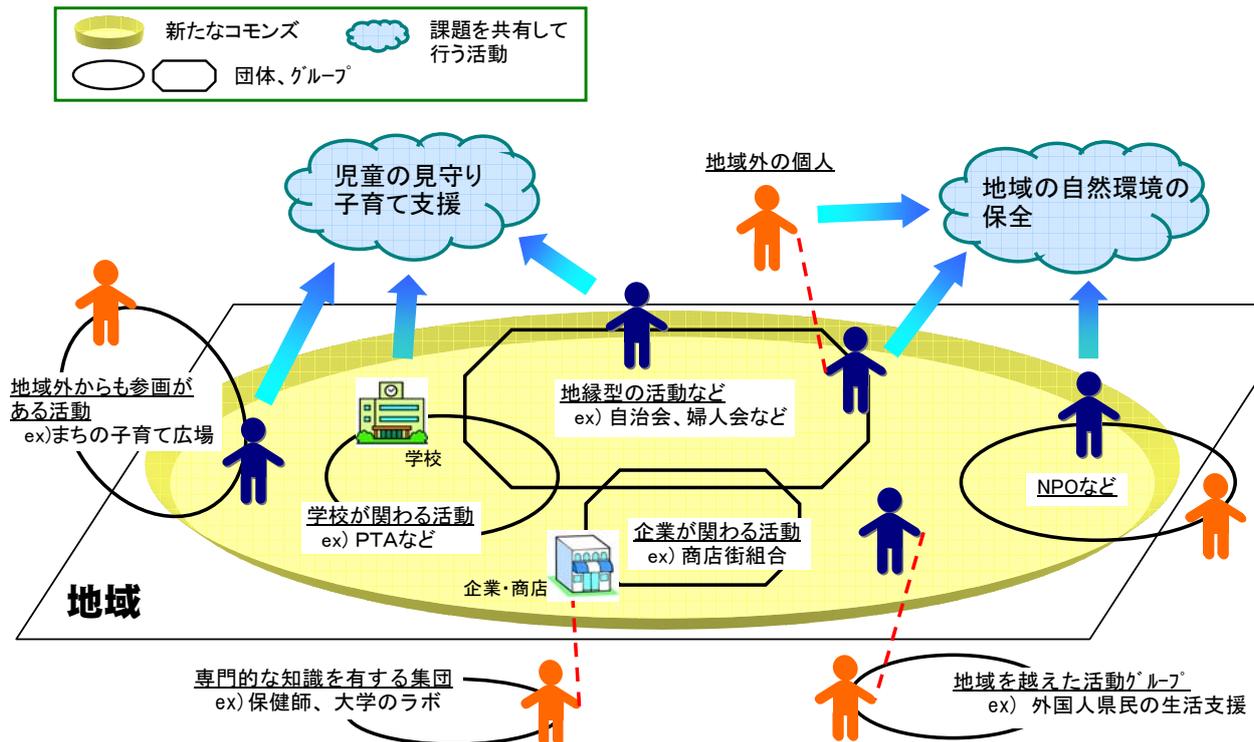
そのため今後の地域づくりには

- ① 新たなコモンズの形成に向けた取組
- ② 新たなコモンズに参画する個人や組織の意識の向上や活動の強化
- ③ 社会的な深刻課題に対する、地域と行政との協働の取組の推進

が必要です。（第5

答申で提案する地域の イメージ

- * 様々な個人、団体による活動が重層的に展開されています
- * 共有する課題に対しては個人や団体が緩やかにつながりあって対応しています



県のこれからの施策は？（第6章）

1. 地域活動の実践を通じた、地域活動の担い手育成のための支援
2. 住民による自治活動が実現されるための制度の検討とモデル事業の実施
3. 「思いやり」「世話やり」「つながり」意識の醸成、地域活動への参加促進
4. 情報や活動の場の提供、専門人材の確保や地域活動の資金循環の支援
5. 地域が自らの課題に気づく仕組みづくりや地域と行政との協働の推進

＝お問合せ先＝ 〒650-8567 兵庫県企画県民部県民文化局県民生活課 TEL:078-362-4015
 答申はホームページからもダウンロードできます http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac09/ac09_00000011.html

4 県民交流広場事業に関する記事（H22年4月以降）

（※県民生活課へ情報提供のあったもの等の中から主なものを抜粋）

○新聞記事等

番号	日付	新聞	県民局	概要
1	4.11（日）	丹波新聞	丹波	⑩丹波市美和地区 取組の紹介 「NPOの認証取得 市島・喫茶「とんぼり」」
2	5.9（日）	神戸新聞	中播磨	⑨神河町長谷地区 取組の紹介 「住民出資“村営スーパー”開業3年目」
3	5.13（木）	丹波新聞	丹波	⑩丹波市美和地区 取組の紹介 「朝来市から視察 「うらやましい」市島・喫茶とんぼり」
4	7.25（日）	神戸新聞	但馬	⑪朝来市奥銀谷地区 取組の紹介 「園舎生かし喫茶店開設 生野 地域の憩いの場に期待」
5	8.10（火）	神戸新聞	但馬	⑫朝来市粟鹿地区 取組の紹介 「憩いの場手作り 盛況 世代間交流広がる」
6	9.12（日）	丹波新聞	丹波	⑬篠山市西紀南地区 取組の紹介 「みんなの居場所に 西紀南まち協 拠点にサロン開設」
7	9.12（日）	日本海新聞	但馬	「地域づくり成果披露 但馬各団体が交流 豊岡でフェスタ」
8	10.23（土）	神戸新聞	本庁	「今年で最終年の県民交流広場事業 新たに112地区選定」
9	10.27（水）	神戸新聞	東播磨	「東播磨の県民交流広場事業 新たに10地区」
10	11.7（日）	神戸新聞	本庁	「地域コミュニティ活動団体 きょう交流イベント」
11	1.5（水）	読売新聞	神戸 但馬	⑭神戸市東灘区本山地区 ⑨朝来市与布土地区 取組の紹介 「農村再興懸け交流 都会っ子魅了 伝統と風土」
12	1.25（水）	毎日新聞	淡路	⑩洲本市都志地区 取組の紹介 「住民の交流の場に 「ふれあい喫茶」を開設」
13	2.24（木）	神戸新聞	神戸	⑰神戸市北区有馬地区 取組の紹介 「ゆかりの歌集め「有馬百人一首」」

③ 丹波市美和地区

丹波新聞(22.5.13)

朝来市から視察
「うらやまし」
市島・喫茶とんぼり

運営母体をNPO法人化した喫茶「とんぼり」(市島町酒梨)にこのほど、朝来市の奥銀谷(おこながや)地域自治協議会が視察に訪れた。写真。同協議会は廃校になった小学校の跡地利用策として喫茶店の開店を計画している。



同協議会から、喫茶店「とんぼり」の喫茶は、すでに市の助成で改装工事が完成。6月オープン予定という。長が事業の概略を説明。これを聞き、同協議会の

ボランティアが「収入源は「利用している」とんぼり」を視察することにした。利用者数は「とんぼり」田中真澄(副会長)は「コーヒー一杯の値段すら参考になった。過疎が進む私たちの地域と比べると、とんぼりはとてもいい条件にあるように見える」と話していた。

④朝来市奥銀谷地区

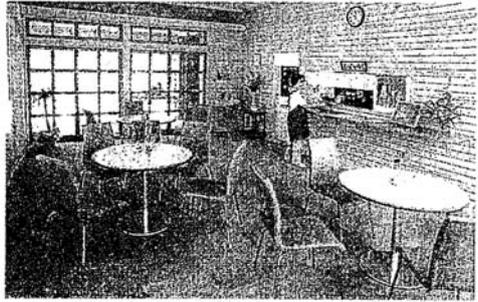
神戸新聞(22.7.25)

昨年閉鎖の奥銀谷幼稚園
園舎生かし喫茶店開設

昔 地域の憩いの場に期待

昨年春、朝来市生野町 地域住民がボランティアで奥銀谷小学校と共同で閉鎖した奥銀谷幼稚園の園舎を活用した喫茶店が、このほどオープンした。名付けて「だんらん」。運営する奥銀谷自治協議会事務局も同じ建物に入り、地域活性化の中核施設になると期待を集めている。

同日、メニューは「ホットとジュース、生野紅茶」など飲み物のみ。いずれも200円。店は旧保育室の部屋分あり、30人入れる広さ。児童書を置いてあり、子どももよく二図書館にもなる。客は1日約20人。6月、唐万子代表(66)と、



地域住民の憩いの場にと期待が集まる「だんらん」＝朝来市生野町新街

自治協副会長がボランティアのウエートレスを務める田中真澄(まこと)は前向きな相談中だ」と話し、「奥銀谷は確かに喫茶店が、住民の憩いの場として」と力を込める。

営業時間は午前9時半～午後3時半。079・679・4301
(三上彰規)

⑤朝来市粟鹿地区

神戸新聞(22.8.10)

住民が気軽に集まり、おしゃべりなどを楽しむコミセン喫茶「バンビ」を、朝来市山東町粟鹿、粟鹿地域自治協議会(岡田昭治部会長)が経営している。毎週月、水、金曜の3日営業だが、お年寄りの評判は上々。ボランティアウエートレスが孫を連れてくることも多く、お客のお年寄りと遊びに夢中になるなど、世代間交流の場としても役立っている。(三上彰規)

山東町のコミセン喫茶「バンビ」

ロコミで人の輪

世代間交流広がる



同自治協を運営させる。岡田昭治部会長は「地域活性化の中核施設として、お年寄りの憩いの場として、お年寄りの交流の場として役立っている」と話している。

「バンビ」は、毎週月、水、金曜の3日営業だが、お年寄りの評判は上々。ボランティアウエートレスが孫を連れてくることも多く、お客のお年寄りと遊びに夢中になるなど、世代間交流の場としても役立っている。

憩いの場手作り盛況

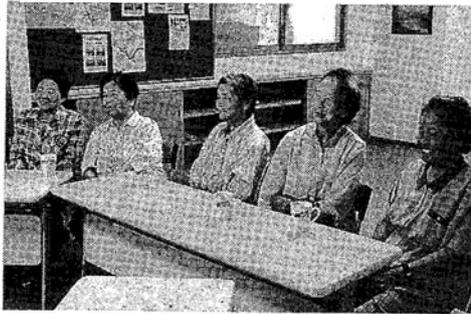
代々の交流の場として、お年寄りの交流の場として役立っている。

⑥篠山市西紀南地区
神戸新聞(22.9.12)

みんなの居場所に 拠点にサロン開設

西紀南
まち協

今年4月に完成した西紀南地区の高齢者を対象にしたサロン事業がスタートした。参加者は、みんなどお茶を飲みながら、



「最近どうやうに元気があったか？」。7日には、近隣の女性ら約10人が楽しそうに談笑する姿があった。漫談師、綾小路きみまろさんのDVDも放映され、施設内に笑い声が響き渡った。

協議会が、これまで会議などしか使われていなかった同施設の利用促進や地域住民の居場所づくりと企画。週に4日開催し、さまざまな行事を催していく予定だ。

同協議会の松本正義会長は「拠点施設を知ってもらいたいので、まじまじくにも関心を持ってもらえれば、地域にはいろんな趣味を持っている人がいるので、発表の場としても活用していきたい」と話していた。

「最近どうやうに元気があったか？」。7日には、近隣の女性ら約10人が楽しそうに談笑する姿があった。漫談師、綾小路きみまろさんのDVDも放映され、施設内に笑い声が響き渡った。

協議会が、これまで会議などしか使われていなかった同施設の利用促進や地域住民の居場所づくりと企画。週に4日開催し、さまざまな行事を催していく予定だ。

同協議会の松本正義会長は「拠点施設を知ってもらいたいので、まじまじくにも関心を持ってもらえれば、地域にはいろんな趣味を持っている人がいるので、発表の場としても活用していきたい」と話していた。

拠点施設で行われたサロン。高齢者らの笑顔が広がった＝篠山市黒田で

⑦日本海新聞
(22.9.12)

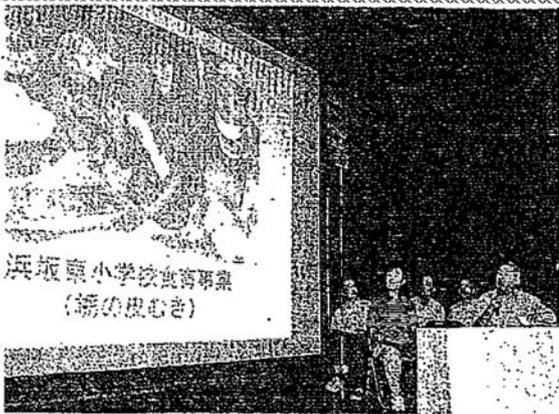
地域づくり活動に 成果披露

新温泉・久斗山
グループなど

但馬各団体が交流

でタ、
岡エスフ

「但馬地域交流フェスタ2010」が11日、豊岡市妙楽寺の生涯学習センターで発表する



久斗山地区の活動報告を行う中村組会長(右端)＝11日、豊岡市妙楽寺の但馬文教府

久斗山地区のグループが児童との交流行事などの成果を発表した。文化や芸術振興に取り組む但馬文教府などでつくる同フェスタ実行委が主催。県が推進する県民交流広場事業の採択を受け地域の課題解決などに取り組む住民グループと、文教府を拠点に地域づくり活動を進める生活創造活動グループの交流を図るのが狙い。

久斗山地区県民交流広場の事業主体である久斗山農産加工組合の中村寿弘組合長(68)は、地元の浜坂東小学校での食育教室や、かさもち作りなどを通して高齢者と子どもとの交流行事を取り上げ、「久斗山の交流人口を増やそうと取り組んでいる」と強調した。

会場では、県民交流広場5地区の物産販売もあり、新温泉町からは同地区と八田地区の2グループが出展し、とちもちやジャムなどが並んだ。

(山本圭介)

兵庫県の「県民交流広場」事業にかかわる地域住民らが県内各地から集い、情報交換するイベント「地域コミュニティ・テラド・2010」が7日午前10時から、加東市下久米の県立薮野台生涯教育センターで開かれる。同事業では、住民による地域コミュニティ活動を県が助成。今回のイベントは、広場同士の交

地域コミュニティ活動団体

きょう交流イベント

加東で物産販売など

流を通じ、活動のノウハウをイベントに、北播がウや課題を共有しようとする。宇仁郷まちづくりが企画した。北播磨県協議会(加西市)など9民局主催の「北はりま交流広場や、「太閤の渡絆プロジェクト交流ひし」(小野市)、「ふるるほ大舎」と、同センターさと工房夢蔵(多可町)「主催の「うれしの秋の」などが参加。小野工高は交流フェスタ」も同時開。燃料電池列車を、西脇工高。多数のグループ、団高はソーラーカーを出展体がさまざまなブース展し、小野高ダンス部が華示や物産販売、「うまい麗な創作ダンスを披露すもの市」などを祭典を盛る。同センター ☎079-544-0714

縁④ これから

JR山陰、播磨両線が接続する和山駅から、南東へ車で15分に位置する朝来市山東町の与布土地区。近くに自動車道のインターチェンジもある。7000〜8000級の山に囲まれたのどかな農村だ。

「交通の便は悪くないし、ゆたかりとした癒やし空間の田舎の風情が残っている。そんな特色をアピールし、地域を守りたい」と都市部の市民との交流などをまじへるを進める「与布土地域自治協議会」事務局長の西山俊介(68)は、寂れる地域の再興に取り組み。

人口約400人、65歳以上の高齢化率は市内でも高く、35・3％(昨年11月末現在)。10か所の集落のうち、65歳以上の人口が50%を超える限界集落が1か所、55歳以上が50%超の準限界集落が4か所ある。

20世帯計46人、高齢化率52・2%の喜多田区。0歳児、小学生はゼロ、中学生はたった1人。市立与布土小学校も今年、統廃合でなくなる。かつて、秋祭りでもみこしも集落区内を練り歩いた。いまはもみこ、そのまわいはない。

区長の上村清博(74)は「都会から一人でも多く移り住み、子どもたちの元気な声が山にこだまする地区に戻したい。神社に保管したままのししを

都会っ子魅了 伝統と風土

農村再興懸け交流



田舎に受け継がれたたしめ縄作りの手本を見せる藤本さんの技に感嘆する子どもたち(朝来市山東町の与布土地区コミュニティーセンターで)

担い、区内を巡る目をまよぼしにゆらし、両手のひらでしかりとよって」

昨年12月初旬、与布土地区コミュニティーセンター。同地区老人会会長の藤本忠男(78)が、自然体験学習で朝来市に4泊5日を三つに分けて手を水

日で訪れた加古川市立駿北小学校の5年生11人、しめ縄づくりを教えた。

子どもたちは手本を見せる藤本を囲み、受け継がれる伝統の技に見入った。子どもたちは

は自分で作ったしめ縄を手で「経験できないことができて新鮮だった」「田園風景が好き」と田舎の魅力に引き込まれた様子。藤本は「この子どもたちが将来、廃れつつある田舎の支えになってくれたら」と願う。

県の仲介で昨年4月、神戸市東灘区の本山地区との交流を本格的に始めた。

「空き家や施設を1週間程度借りて泊まり、花見やホタル観察をして地区の自然と歴史などに触れる交流から一歩ずつ進めたい」

本山地区をめぐり、前田邦夫(67)は与布土の風土に慣れる。昨年12月、本山地区の竹炭や手作りの野菜ジャムなどを持ち寄って販売したり、本山の小学生が与布土を訪れてスイカ割りをしたりするなど、計5回のイベントで親交を深めた。

「地域を救うには幅広い視野を持ち、住民同士で考えて絆を深める交流が必要。都会の人たちがマイホームやセカンドハウスを建て、地元住民となってくれたらうれしい」。西山は夢見る。

「行政が何をしてくれるかではなく、自分たちが何をやるかだ」。住民たちは歩み始めた。

「交流」をキーワードに与布土の再興を目指す。人と人との結びつきで新たなまちづくりを構築する。

(敬称略、村上秀樹)

住民の交流の場に

元校長の隈下さん夫妻 「ふれあい喫茶」を開設

洲本の公民館で週1回

洲本市五色町都志角川、元小学校校長、隈下利博さん(65)と同、妙子さん(61)夫妻が、同市五色町都志の都志公民館で週1回、「ふれあい喫茶」を開き、住民の交流の場になっている。

利博さんは小学校に34年間勤務。06年3月に都志小学校長を最後に



ふれあい喫茶で地元の人たちと和やかに交流する隈下利博さん(左から3人目)と妙子さん(同2人目)
—洲本市五色町都志の都志公民館で

定年退職した。妙子さんも小学校に38年間務め、昨年3月に郡家小学校長で定年退職した。都志活性化協議会事務局長の利博さんが「地域の人たちの交流の場に」と、ふれあい喫茶を提案。県民交流広場事業として昨年5月に自身が館長をしている都志公民館に開設した。隈下さん夫妻がオーナー役を務め、毎

週金曜午前10時から午後2時の間、無料で開放している。

訪れる住民のために、利博さんが家で飲んでいるニンジンとりゴ、ショウガ入りの健康ジュースをサービしたり、利博さんが玄米餅やかきんとうなどを手作りしてもてなし。自宅から持ち込んだカラオケ装置を使って歌声喫茶にもなる。年配や1人暮らしの住民、子育て中の若いお母さんも子どもを連れて遊びに来る。夫妻

が気さくなこともあり、口コミで広がり、多い日には20、30人が訪れ、世代を超えて交流の輪が広がる。隈下さん夫妻は「少子高齢化で人口が減っており、みんなが気軽に集まってコミュニティを深めることが大事。若い人にも参加してもらいたい。夫婦で少しでも地域の活性化のお役に立てればうれしい」と話している。

【登口修】

太閤秀吉、藤原定家らが残した

有馬連絡所所長の妻
木敏彦さん(66)らが企
画。昨春、温泉街の湯本
坂に並ぶ商店の催しで、
有馬ゆかりの和歌を書き
記した竹筒を軒先に飾っ
たのをきっかけに機運が
高まった。

古くは日本書紀に登場
する有馬温泉には平安貴
族や武将、文人らが湯治
や観光に訪れており、ゆ
かりの和歌が多く残る。
月も日も、いのち有馬
の湯にうつり、病はな
しの「花とちりけり(豊
臣秀吉)」。
有馬筆「ひよと出で
たる言のほも、人形よ
りは、めづらしきかな
(本店宣長)」
有馬にまつわる古い写
真や地図、書籍などを収
める「有馬文庫」(同区

ゆかりの歌集め 「有馬百人一首」

日本最古の湯に数えられる有馬温泉
(神戸市北区)で、地元民らが有馬ゆ
かりの和歌を使ったかきたの作成を進め
ている。名付けて「有馬百人一首」。奈
良く明治時代の和歌から選定し、読み札
の絵柄は味わいのある切り絵を使用。
4月に完成予定で、住民は「多くの
が楽しめるものに仕上げたい」と意気込
んでいる。(金 翠華)

地元住民ら作成中

「歴史に親しんで」

有馬町(右)と、関連
する和歌は二千近くに
上るといふ。

妻木さんは、和歌を
集めた資料や温泉街に点
在する歌碑などをもとに
歌を選定。有馬への道
りを歌った藤原定家や、
温泉街南側にある射場山
の名所「地獄谷」を歌っ
た与謝野晶子など、作者
が判明している100首
をほぼ絞り込んだ。

現在、妻木さんが神戸
市内で主宰する切り絵教
室で、読み札にあしらう
切り絵づくりが進む。か
るたは千部作成の予定
で、妻木さんは「有馬百
人一首でかきた大会が開
けたら」と夢を膨らませ
ている。



「有馬百人一首」の完成に向け、切り絵づくりを
進める妻木敏彦さん(右)と切り絵教室のメンバ
ーら＝神戸市西区梶台5、市立西区民センター

5 その他

◆ 県民交流広場事業の問い合わせ先

地 域	問い合わせ先	電話番号
神 戸	神戸県民局 県民室 県民課	078-361-8543
阪神南	阪神南県民局 県民協働室 県民課	06-6481-4397
阪神北	阪神北県民局 県民協働室 県民課	0797-83-3136
東播磨	東播磨県民局 県民室 県民課	079-421-9290
北播磨	北播磨県民局 県民室 県民課	0795-42-9513
中播磨	中播磨県民局 県民室 県民課	079-281-9320
西播磨	西播磨県民局 県民室 県民協働課	0791-58-2100
但 馬	但馬県民局 県民協働室 県民運動課	0796-26-3644
丹 波	丹波県民局 県民室 県民課 (丹波の森公苑 活動支援部)	0795-72-5168
淡 路	淡路県民局 県民生活室 県民課	0799-26-2043

◇ 県民交流広場公式ホームページ <http://www.hyogo.kouryu-hiroba.jp/>

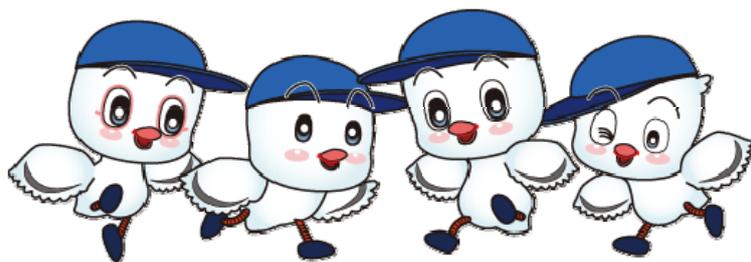
◇ 「ひよこむ」とは・・・[URL <http://hyocom.jp/>]



単に情報を発信するだけでなく、参加者が互いに友人を紹介しあって新たなネットワークを拡げたり、友人相互の関係を深めたりする新しい形のインターネットサービスである兵庫県版SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）。平成18年、NPOとの連携のもと開設され、県民交流広場を中心に地域づくりを実践する多くの県民に利用されています。

現在、「ひよこむ」には、「はばたけ県民交流広場」コミュニティが設置され、広場関係者だけでなく、多くの「ひよこむ」参加者に閲覧されており、各広場の情報発信などにご活用ください。

◇ ひよこむ活用マニュアル http://hyocom.jp/hyocom_manual/





兵庫県企画県民部県民文化局県民生活課

平成 2 3 年 7 月

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL : (078) 362-4000

FAX : (078) 362-3908

E-mail : hiroba_seikatsusouzouka@pref.hyogo.lg.jp

